

授業科目	疾病・治療論 I (呼吸循環)	開講年次	単位	時間	必修	講師	実務経験
		1 年次	1	30		高村 圭 大竹 節之 高橋 亨 山内 英智	
授業概要	生命維持機能の障害として呼吸器・循環器疾患の成り立ちと診断・治療の要点を学ぶ。						
回数	授業計画・授業内容						授業方法
1	I. 呼吸器 症状と病態生理 1) 自覚症状          2) 他覚症状						講義
2	検査：血液・喀痰・胸水・X線・内視鏡・呼吸機能検査						
3	治療・処置：吸入・酸素・人工呼吸器・胸腔ドレナージ・呼吸理学療法・気道確保						
4	疾患の理解 感染症：肺炎、結核、インフルエンザ						
5	間質性肺疾患・呼吸不全・肺腫瘍・肺性心						
6	気道疾患：喘息、気管支拡張症						
7	胸膜・縦隔・横隔膜の疾患 呼吸器系外科的治療の目的と方法 呼吸器系の疾患（気胸など肺・胸部の手術療法）						
8	II. 循環器 循環器の症状と病態生理：胸痛、動悸、呼吸困難、浮腫、チアノーゼ、失神 検査と治療・処置						
9	心電図、X線検査、エコー、カテーテル法、 内科的治療：薬物、カテーテル						
10	ペースメーカー						
11	疾患の理解：虚血性心疾患、心不全、血圧異常						
12	不整脈、心膜炎、心筋疾患、腎不全						
13	尿毒症、透析療法 外科的治療の目的と方法 僧帽弁の疾患、大動脈弁の疾患、連合弁膜症、虚血性心疾患						
14	急性動脈閉塞、大動脈解離、慢性動脈閉塞、動脈瘤、鎖骨下動脈閉塞、レイノー病、静脈の血流障害						
15	試験						
テキスト	成人看護学[2]呼吸器／医学書院 成人看護学[3]循環器／医学書院			臨床外科看護各論／医学書院 成人看護学[8]腎・泌尿器／医学書院			
評価方法	筆記試験						
先修条件	なし						